

# これまでの5年 これからの未来

## 3. 個性と創造力を育むまちづくり

コロナ禍でも子どもの学力を保障し、学校教育への不安感を解消

- 配備が完了したタブレット端末を生かしてICT教育を推進します。  
教育ICTタブレット端末運営業務委託料 (6,600万円)



津森小のしょうゆ作り授業でタブレットを活用

- 相談電話や適応指導教室を活用して子どもたちの心をケアします。  
特別支援教育推進事業等 (165万円)

「まち全体が学校」がスローガン。  
コミュニティ・スクール推進

- 運営協議会を中心に、関係者が連携を図ることができるようサポートします。  
コミュニティスクール補助金 (小学校：80万円、中学校：38万円)

町民が健康の維持・増進を行う機会を提供

- イベントや各種大会の開催・誘致活動を実施します。  
JFA ころのプロジェクト「夢の教室」 (240万円)  
きままにスポーツ健康フェスタ (119万円)



2019年の健康フェスタ

「潮井自然公園」を観光拠点・学びの拠点となるよう整備

- 潮井自然公園計画  
策定支援業務委託 (840万円)



潮井自然公園内の四賢婦人記念館

その他の予算

- 体育施設費 (2億0,294万円)
- 子ども見守り支援事業助成金 (15万円)
- いきいき益城っ子、ドリーム益城っ子、特別支援教育支援員配置等事業 (7,964万円)

## 4. 自然と調和した活力に満ちたまちづくり

町の土地利用指針を具体化し、  
新たなまちづくりへ

- 「立地適正化計画」の早期策定と計画に基づく取り組みを推進します。

震災からの復旧事業に取り組みます

- 町道安寺線供用工事などの復旧工事を行います。  
災害復旧工事請負費 (5,500万円)

県とも連携し、復興事業を推進

- 都市計画道路横町線をはじめとした都市計画道路4路線を整備します。  
都市計画道路整備事業 (1億5,500万円)
- 益城中央被災市街地復興土地地区画整理と県道熊本高森線4車線を県と共に推進します。  
益城中央土地地区画整理事業負担金 (1億0,352万円)  
益城中央線街路整備事業負担金 (1億4,890万円)

公共交通は、さらなる利便性の向上を

- 地域公共交通計画に沿った、にぎわいづくりのための公共交通施策などを推進。  
地方バス運行等特別対策補助金 (7,000万円)

その他の予算

- 水道事業繰出金 (2,580万円)
- 下水道事業会計繰出金 (6億5,200億円)



4車線化モデル地区が次々と完成する県道熊本高森線



益城中央被災市街地復興区画整理地内にできた仮設店舗